

## 再評価結果（平成16年度事業継続箇所）

担当課：道路局 国道・防災課  
担当課長名：中島 威夫

<b>事業名</b> ：京奈和自動車道 一般国道24号 <small>はしもと</small> 橋本道路	<b>事業区分</b> ：一般国道	<b>事業主体</b> ：国土交通省 近畿地方整備局										
<b>起終点</b> ：自：和歌山県橋本市隅田町真土 至：和歌山県伊都郡高野口町大野	<b>延長</b> ：11.3km											
<b>事業概要</b> ： 国道24号は、京都市から和歌山市に至る延長約160kmの主要な幹線道路である。橋本道路は、京奈和自動車道の一部を構成し、都市圏の活性化、国道24号の渋滞緩和、交通事故の削減、沿道環境の改善及び生活圏・活動圏の拡大による地域の活性化を図ることを目的とした延長約11.3kmの高規格幹線道路である。												
H元年度事業化      H元年度都市計画決定      H3年度用地着手      H10年度工事着手												
全体事業費      約990億円      事業進捗率      61%      供用済延長      - km												
計画交通量      30,800台/日												
<b>費用対効果分析結果</b>	<b>B/C</b> ： (事業全体)      4.4 (残事業)      21.1	<b>総費用</b> ：(残事業)/(事業全体) 222/1,066 億円 (事業費：180/1,024 億円) (維持管理費：42/42 億円)										
		<b>総便益</b> ：(残事業)/(事業全体) 4,693/4,693 億円 (走行時間短縮便益：4,359/4,359億円) (走行費用減少便益：250/250億円) (交通事故減少便益：84/84億円)										
<b>基準年</b> ：平成15年												
<b>事業の効果等</b> ： ・円滑なモビリティの確保（現道における年間渋滞損失時間及び旅行速度の改善が期待される） ・安全で安心できるくらしの確保（三次医療施設へのアクセス向上が見込まれる） 他8項目に該当												
<b>関係する地方公共団体等の意見</b> ： 橋本道路は、京都・奈良・和歌山間の広域連携強化、交通渋滞の緩和、地域の活性化等に重要な役割を果たすことが期待されており、橋本市をはじめとする京奈和自動車道促進協議会等により、早期供用を期待する強い要望を受けている。												
<b>事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等</b> ： 紀北地域の東西方向の主要幹線道路は国道24号のみであり、人口及び自動車保有数の増加及び橋本林間田園都市の開発とともに、渋滞が益々深刻化している。												
<b>事業の進捗状況、残事業の内容等</b> ： 一部において用地買収補償協議が難航しているが、現在までに用地買収は95%完了し、平成10年度より工事を推進しているところである。												
<b>事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等</b> ： 橋本道路の用地買収において、残用地に任意買収の困難な案件があるため、現在収用裁決申請の手続きを進めており、平成17年度に全線供用予定である。												
<b>施設の構造や工法の変更等</b> ： 施工にあたっては、設計時における道路構造の工夫や新技術の積極的な活用、建設発生土の有効利用等のコスト縮減に努めている。												
<b>対応方針</b> ：事業継続												
<b>対応方針決定の理由</b> ：以上の状況を勘案し、当初から事業の必要性、重要性は変わらないと考えられる。												
<b>事業概要図</b> ：												
		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">凡 例</th> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">■■■■</td> <td>供用中</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">- - - -</td> <td>事業中</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">▨▨▨▨</td> <td>再評価箇所</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">○○○○</td> <td>調査中</td> </tr> </table>	凡 例		■■■■	供用中	- - - -	事業中	▨▨▨▨	再評価箇所	○○○○	調査中
凡 例												
■■■■	供用中											
- - - -	事業中											
▨▨▨▨	再評価箇所											
○○○○	調査中											

総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したものの。